

令和5年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

	視点	4年間の目標 (令和2年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)	
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1	教育課程 学習指導	<p>①生徒一人ひとりの目標や課題に丁寧に対応し、確かな学力の定着させるカリキュラム・マネジメントに学校全体で取り組む。</p> <p>②主体的な学習活動を中心に、意欲・関心を高め、社会人として求められる資質・能力を培う。</p>	<p>①生徒それぞれの特성에応じた授業を行うことで、わかりやすく効果的な授業を展開する。</p> <p>②生徒自身がICTを活用し、意欲・関心を高めた授業を展開する等、ICTの活用をさらに進めていく。</p>	<p>①習熟度別授業の展開や少人数学習、チームティーチング等を活用し、充実した学習の支援を行う。</p> <p>②生徒がICTを活用する際の支援を工夫しながら主体的な学習活動ができる機会を増やす。</p>	<p>①個々の特性を理解し、柔軟な学習の支援を行うことができたか。</p> <p>②ICTの活用を支援し、主体的に学習する機会が増えたか。</p>					
2	生徒指導・支援	<p>①生徒による主体的な行事運営を活性化させ、豊かな人間性を涵養する。</p> <p>②ルールに基づいた学校生活のもとで、しっかりとした判断力と規律を守る意識を育て、自律した社会人として成長するよう指導する。</p>	<p>①生徒が自主的に生徒会活動や行事の組織的な運営など、人間関係の形成に取り組めるように、活動の精査をすすめる。</p> <p>②学校生活において、集団の規律や社会のルールに従い、互いに協力しながら各自の責任を果たす力を育み、社会の一員としての自立を促す。</p>	<p>①行事ごとに十分な準備期間を設けると共に、振り返りと総括の機会を設け、次の行事や精査につなげる。</p> <p>②望ましい生活習慣の確立を目指し、指導・支援方針の周知を徹底する。また、生徒個々の課題解決に向け、組織的に支援の充実を進める。</p>	<p>①生徒が自主的に活動できる十分な準備期間が設けられているか。生徒減に対応できる運営体制が構築できたか。</p> <p>②校内における組織的な指導・支援方針の周知できたか。また、全校生徒の情報を共有し、個々に合った指導・支援を組織的に行えたか。</p>					

	視点	4年間の目標 (令和2年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価(月 日実施)	
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
3	進路指導・支援	①幅広い進路選択に応えることができるよう、キャリア教育の充実と、進路支援体制を確立する。	①生徒の多様な進路を実現させるために状況に応じたキャリア支援を行う。 ②専門機関や教育相談連絡会議と連携した支援体制を充実させる。	①面談や進路希望調査等から生徒の希望進路を見据えて、必要な支援を行う。 ②SSWやハローワークなどと連携し、進路に向けて早い段階からの支援を行う。	①生徒の進路希望状況を把握し、状況に応じた活動ができたか。 ②専門機関や教育相談連絡会議と連携した組織的な支援体制を進めることができたか。					
4	地域等との協働	①地域との協働・連携による開かれた学校づくりを目指す。	①保護者、中学生および中学校、地域、のそれぞれのターゲットに応じた情報提供を行う。PTA活動や定通教育振興会、多文化ワーキンググループに関しては、今後のクラス減に伴う予算の減額や職員数の減少に対応できる体制の構築を目指す。	①保護者についてはデジタルでの情報提供チャネルをマチコミに一本化する。その他についてはWebサイトでの情報提供を行うとともに、中学校の教員に定時制の教育内容を伝える広報活動を行う。クラス減対策としては、校内組織や業務の見直しを視野に入れていく。	①適切な情報がそれぞれのチャネルを通じてターゲットに届いているか。 クラス減に伴う予算減、職員数減に対応することができたか。					
5	学校管理 学校運営	①社会から信用される学校づくりを推進し、事故・不祥事の防止を徹底する。 ②教職員の働き方改革推進のために職場の意識改革を図る。	①事故・不祥事防止について、職員の意識の徹底を図り、事故・不祥事の根絶に努める。また生徒・保護者・県民に丁寧な対応を行うことで信頼関係の構築を目指す。 ②クラス減に伴い予期される教職員数の減少に対応できる組織改変と業務の効率化および均等化を図る。	①日常業務の中で教員間の情報交換を活発に行い、事故不祥事防止の意識を啓発する。また電話対応等で外部に丁寧な印象を与える対応を目指す。 ②ワーキンググループ等の整理や業務の適切な配置、仕事分担の均等化等を進める。	①事故不祥事防止が職員を守ることがつながることが周知されているか。風通しのよい職場となっているか。また生徒対応、電話対応や来客等への対応が適切になされているか。 ②ワーキンググループの整理や業務の効率化、仕事分担の均等化が進んだか。					